

新青梅図書館(仮称) 全体コンセプト

① 本と出会い、人と出会う

本と必ず出会える場

読みたい本と必ず出会えるように、この図書館の本は貸出しません。ここに来て見て読んでもらう仕組みとします。(他館の予約本の貸出、返却は可能とします)。



新たな知との出会い

「静」のエリアの出入口近くに特集コーナーをつくり、新たな知識と出会うきっかけをつくります。



デジタル化

図書館のデジタル化を進め、タブレットを用いる電子図書による新聞・雑誌閲覧の試験導入をおこないます。



中高生の利用促進

需要の多い学習スペースをふんだんに用意し、中高生等の利用を促進します。



多様な使い方に対応

数人から10数人まで対応するラーニングコモンズ、ガラスで仕切られたグループ学習室、独立した会議室を設けて、読書以外の多様な使い方にも対応します。



② 居心地の良い空間の形成

カフェの導入

「動」のゾーンに、図書館と相性の良いカフェ(または軽食ショップ)を設置します。施設内は全て飲み物を持ち込み可とします。



Wi-Fiの導入

全館無料のWi-Fiを導入し、調べものや情報収集を効果的におこなうことができるようにします。



自然を感じるグリーン

人の癒しや居心地の良い空間が重視される今、一年中雨でも過ごせて自然を感じるグリーンが広がる場を提供します。



多摩産材の導入

地域で育った木材(多摩産材)を手の触れる部分などに利用します。地域産業の活性化や脱炭素化社会実現に貢献します。



多様な読書ができる場

読書に没入できるように一人で利用できる席を多くして、視線にも配慮した計画とします。また、非日常感のある芝生やハンモックが多様な読書スタイルを提供します。



③ 青梅の新たな発見！ 地域のつながりを作る

青梅を発見できる場

市内在住者だけでなく観光客も立ち寄り、そこに居るだけで青梅を発見できる場とします。多摩川、釜の淵公園、青梅の森、風の子太陽の子広場、鉄道公園等地域の魅力的な場所を大型モニターで紹介します。



まちの活動が集まる場

「動」エリアは可変性の高い空間として、青梅に関わる様々なイベントを開催して、まちなかの新たな活動の拠点となることを目指します。



人とまちをつなげる場

青梅大祭や青梅マルシェ等のイベント、S&Dたまぐーセンター等の公共施設、シネマネコ等の民間集客施設、青梅市観光協会、(一社)こーよ青梅等と連携し「人が内外から集まってくる賑わいを創出」する場、「人と人、人とまちをつなげる役割を担う」場としていきます。



計画諸元

- 計画地
青梅市本町1001番地
(青梅駅前地区市街地再開発建物内2階)
- 延べ面積
約1,372㎡

- 用途地域
商業地域(防火地域)
- 構造等
鉄筋コンクリート造
耐火建築物

- 蔵書数
約2万冊以内(蔵書ジャンルは未定)
- 座席数
約100席

- 主な設備
26人乗エレベーター
デジタルサイネージ
利用者用検索機(OPAC)、自動貸出機、複写機
イベント時に配置換え等が容易な備品

- 職員数
図書館:(常時)職員5人、(最大)6~7人
カフェ:(常時)約3人想定
(最大)約6人想定

グリーンの導入

空気環境の向上

空気中の有害物質を吸着・分解する作用があると言われています。空気の乾燥を防止します。

リラックス効果

自然を彷彿とさせるグリーンの演出でストレスを緩和しリラックス効果を高めます。

施設イメージの向上

利用者にとって施設のイメージ向上につながります。施設を内外へアピールする特徴にもなります。



導入例1:ハンギングや下垂緑化



導入例2:ボリュームのある植込み



導入例3:机手元の植込み



導入例4:柱面の緑化



■多様な使い方に
対応する会議室



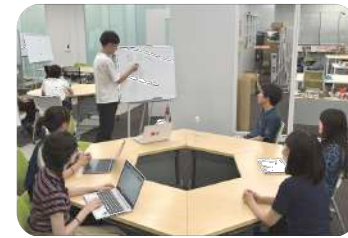
■人が内外から集まって
人と人、人と街をつなげる
カフェ・アクティブゾーン



■多様な使い方に
対応するグループ学習室



■青梅の映像を紹介
する大型モニター



■静かに本や新聞が
読める閲覧・学習
スペース

■中高生の利用を促進
するラーニングコモ
ンズ



■本や飲み物を持っていき
くつろげる屋上テラス

■本との出会いを促す
特集本コーナー



多摩産材の利用

森林整備と花粉症の軽減
花粉飛散量の多い高齢木を用い森林整備と花粉症軽減につながります。

地球温暖化対策
輸送時のCO2発生量を抑えられます。CO2を固定し森を作ることと同じ効果をもたらします。

地場産業の活性化
多摩地区の林業に関わる産業と地域経済の活性化につながります。



利用例1:書架の面材



利用例2:キッズ向けの書架



利用例3:カウンターや照明器具



利用例4:集成材のベンチ